

## 7 男性不妊・性機能外来における Masturbator (TENGA) の臨床的使用経験

今井 伸、吉田将士、米田達明、工藤真哉

聖隷浜松病院 泌尿器科

【緒言】2009年の小堀らの報告以来、Masturbator (TENGA) の医療用器具としての使用が注目を集めている。当院でも、Masturbator (TENGA) を7症例に使用し、一定の知見を得たので報告する。

【対象と方法】TENGAを使用したのは腔内射精障害の4例と、前立腺全摘除術後のEDの3例。腔内射精障害の症例では、TENGA使用前後での、腔内射精の可否を評価した。前立腺全摘除術後の症例では、性的刺激時にTENGAに挿入可能な勃起が得られるか評価した。

【結果】腔内射精障害の4例中2例で、TENGAおよび腔内で射精が可能となった。前立腺全摘除術後のEDの3例中1例で、挿入可能な勃起が得られた。

【考察】TENGAで射精が可能となれば、腔内で射精できるようになる可能性がある。また、TENGAを使用することで、パートナー不在でも「挿入可能な硬さ」の勃起かどうか、客観的に評価できた。